婦人公民權案

(日曜火)

目分に關する話は嫌ひ

趣味は讀書位る

船に弱いから時化ねばよいが

塚本長官の船中漫談

を得るやう速かに手續を執る事に 塩田の見込みを以て櫃府の御評職 は出の見込みを以て櫃府の御評職 救護法案未定

をに終り をに終り をに終り を見るに終り を見るに終り を見るに終り を見るに終り を見るに終り を見るの一数を見ず未決 米穀法改政案

総な男子で同一にする鉱になは若さなれば實り出し最低以下さなれた及ぼす處かり婦人の存職資格早高最低の事類を定め最高基準以上、本成正は我國の豪嶽健庭に紫鬱とき米数の覧入れ又は實出他の最高と大本成正は我國の豪嶽健庭に紫鬱とき米数の覧入れ又は實出他の最近となる民權關像選供教につき安盞と最後に町田農根より米数選或正案

護法案に **電實施の見込**

◇・安達内相の意見

【東京二日發電通】一日の閣議で一勞勵組合法案の提出が決定と婦

だなさ非常に感心されたさうでたい議論をいつては學校の先生しい議論をいつては學校の先生をかりこめてあられたのを見てを叩りこめて達しない。

るやにつき意見を述べたが結局本間時に野籠収締法を備せて継定す

うさ見られてゐる

ふ質問戰の頂點

門下の洋行されたのは一

消費經濟問題論

政友の太田正孝氏商相に肉薄

派駄排除は用語の違

日

合るもし 政理即のて府

内有力な安那人の語る 職によるさ を 戦りに入つて山東における時間
中院論さいふ残であつたが二日
一院論さいふ残であつたが二日
の有力な安那人の語る 職によるさ

0

を誅求

劉珍年氏軍費

出し、智慎上、韓候は例によって済ませた塚本関東

つて二月、八月は海の売れる月ですが」を終へる吉田事務長の言楽 「「概であつて果れ」は自称する長館は 「概であつて果れ」は自称する長館は 「我に競歩にさアッキを少し扱い よ長館は早速サロンに入つた、以 よ長館は早速サロンに入つた、以

四十五位権いたがそれも一向上 生せず、基も一寸智つただけだ 生生が除り勢心で土曜日位は學 生生が除り勢心で土曜日位は學 生をなんして持ちなしたが、

東京一日養電池 一日の職職は 東京一日養電池 一日の職職は 電解脱音様代理以下各職能。(渡途 れたが午後三時より音様電販に課 では、近には、一日の職職は では、近には、一日の職職は では、近には、一日の職職は では、近には、一日の職職は では、近には、一日の職職は では、近には、一日の職職は では、近には、一日の職職は では、近には、一日の職職は では、一日の職職は では、一日の職は では、一日の、一日の、一日の、一日の では、一日の、一日の、一日の、一日の では、一日の、一日の、一日の では、一日の、一日の、一日の では、一日の、一日の では、一日の、一日の では、一日の、一日の では、一日の、一日の では、一日の 意見により原案を吹正決定せるも説明をなし條項十五項中職傾職の影響は吹工要機につき家條

六點につき本家に野し非常な問 の共同利益の保護特徴者及び組合員

きのふ閣議で打合せ

救護法の實施促進 請願令による上奏手段を斷行

全國方面委員蹶起

中国に | 「大田・ | 大田・ | 大田・

大の反映を持つであら

開き全院各版の耐化

天公 大月 日 なら公正會の海田長勝野の処き被の整體に一大動搖を興へるものさ

て緊急的質疑を本會議においてなり、所を督献して辞去した

山西軍泣寢入り 單に變通辦法を設定して

不平將領を登用する

●・その総談から往々事の閣機をするによく決したり邀覧したりし事もなく決したり邀覧したりし事もなく決したり邀覧したりし

◆…新聞關係者も出版するが時々 を急いで引つこのいて了つた が小栗や平常務はあの大きな看 が小栗や平常務はあの大きな看 **年至十四年西充白氏藏石** 發展

生産合理化による新製品

三拍子揃った實に申分のないお響油です、是非一度お使の下さい かりています。 まれのない カクマン響油を買え 一樽 三圓三十餐 カクマン響油をする これのない

お安くお泊りが出來る親切丁寧は申迄も無く 南滿ホテ 高砂ハブ茶 電話二二六五七番 話 五八一六番

完成しては行くが一時際に使って で本の行きだな一時際に使って で本の行きだな一時際に使って でなってなかでない。他して でなってない。 本的に相背軸する論策記述 立するこさになった。 共匪優勢のため 大部の事を支那人の智識交戦に 大のて破壊し、それた基礎にしまつて破壊し、それた基礎にし 微等プロ派の て影響し、こと

りの論述にならないからであるるソウエート、ロシャの希望通

見得を切つてゐるから愉快であ

であって、歌じて我々のゆる

れはXX準備

帰のための滿蒙鬱策

の決議録である」さ聴じ取「そ

中義一上日皇之奏章」を以て得機さして論する氏は、例の「田

き好資料さしたものか、これ

鮮人子弟養成の

拓殖學校を設置

齋藤氏が私財四十萬圓で

今年四月新義州に

遺植」たる一文を想ひ出した。 競に登装した「北方政府流産の

支那人の言論文章なそのまと根

共匪本部に日、露 間がゐるさで 人の顧問 一名及露人三名の

為及對帝國去表國民党進攻数軍

め事情啊…… 東京公軍爾位了、青五仙、這是多麽養重要的方主系然紅軍爾位了、青五仙、這是多麽養重要的方面帝王義國民党現在調動很多的軍隊、用最 青年五友们

紅軍萬歲... 在工到街上示威友對遊及紅軍, 在工到街上示威友對遊及紅軍, 在工到街上示威友對遊及紅軍, 共產青年團萬歲十一數维埃政府寫歲十

勝田 主計氏 (研)登職 殿村經濟問題につき政府緊
接政者では大教法によって約二百萬石買上をなしたが将來の計畫如何
一、政府は秦鑿業者に四千萬國、監察副業に七千萬國融通するさいふがこれも一種の借金ではない。

意識、全国能に施行。依較後の と国際に施行。依較後の

爾侯鄭伯許男曹伯爾侯鄭伯許男曹伯 漢 碑 斷 拓

一家國樂

、ブズ 4

様ろ所が離が ない。そうで である。両してこのが総改権に置くのの対総改権に置くの ち支那の質特にいて、支那を知るこれで、大のか、アロ派 あるが、それを犯して微等は歌 といふべき極めて平成な事様で もいふべき極めて平成な事様で ないからである。彼等の本山た の得意でするマルクス主義の うしなければ、支那の事を彼等も意にかしないのは何故か。さ

中の

(刊日)

9

月

刊 8 =

里要諸法案に

に對する

そあれ、大陸において、一会 地向れかか重人するさいふき 北何れかか重人するさいふき 北何れかか重人するさいふき

〜後貴族院對策と答辯方針

本方針決定

既の「驚心動魄の限り」を護ん 一月二十四日附本紙夕形羊角数

概念官上田質氏は語る

恩つてるます、解氷中で直に工有林三萬坪の拂下を受けたいさ場所は義州郡江上面白玉洞の國

市吏員退職死亡

給與金制度改正

大連市で六年度から

は十二日まで市役所總務課あて申込んで買いたいと

商相・せいて考ふ 茂三郎氏の中央公論昨年十一月 のプロ派支那問題論客たる鈴木

アルジョアジイの支那論さ、ア

選出根常観さなり、彼等の配数についても、無密を取じ、となっても、無密を取されるとなっても、無密を取されている。

返り討の政府 懲罰事犯圓滿

います。 いまが出てある、しかし政友會が いまで表記を求め来る。 いまで表記を求め来る。 いまで表記を求め来る。

であるが委員長報告前に提出せん であるが委員長報告前に提出せん であるが委員長報告前に提出せん であるが委員長報告前に提出せん 意成 においてはこれを許す意識のやう

三日間に三つた 勝田氏質問了る 貴族院本會議(二日) であるから政友會の出縁により二 日午後或は三日午前中各派交渉會

『東京二日餐電通』貴族院本會議では二日午前十時二十分際會前日のは二日午前十時二十分際會前日の

▲大平駒組氏 本日風邪の爲一日 飲動す 飲行中の處二日午後三時陸路歸 原行中の處二日午後三時陸路歸

本大連取引所一乘主事 上海:島における取引狀況並に事務視察のため七目から向ふ十六日間の 東定で同地方に出張する由 本田黒英配 (辞職士) 二日出 帆うらる丸にて内地へ 即)二百着任挨拶 鹽田信次氏(大連無線電信局技

大觀小觀

財産関係で研究中さある。 大氣虚明さ見てか、政府は例の 大氣虚明さ見てか、政府は例の

にさに勢力ありたし。 こさに勢力ありたし。 での人、一ツ治線の大に撃がらん でがらん

是他的

本鄉 大日本雄縣會講談社編修發行

發賣早

今スプの最新の著音機店で御試聴下さい。 驚いた大賣行!

此外名土名流悉く讃嘆推獎・ ードは、此意味から人類の生活行進曲だ! をかに正しく明るく生きてこそ 香々は本常の幸福を味はふこと が出來る。勝続山のキングレコ

どれもく、素晴しい名曲揃ひ 聽く人手を叩い 大賞讃!

時大連港外着の譲定

三日午前九

4

服かで陽氣な新民族、流行小唄、 単真無邪氣な新民族、流行小唄、 単真無邪氣な新民族、流行小唄、

トテモ愉快! 一家公大陽氣

愉快 ポリファー式電氣吹込

た、後校第一日に関して出通り復活れてける二日から不常通り復活

を發表

ート総学監験は総てから不定動物 ルクーツク間の旅客戦闘等輸送成

成績により哈府、浦鹽迄延長

義士會の催し

世の歌妓一葉を中からます。

■り済州映画運開に來連した東亞 ・・・・・本社にてはこれが映画化を ・・・・・本社にではこれが映画化を

物換おさしみお素の火の機な態、 らが、最高潮に遊しつ、あるがぐつて可能の乙女千賀、妖艶な女」らして骸へ住場に入り踱者の興味

好を揺ったが、その

れた學校別にも臨時依校前に於け る二十六日の帰頗依校記前數さ

概じて場末の方の小學校に恢復学見重数を比較するこ左の通りで

机に残って來たので養見を楽車を企て周水際近くで車

紙夕刊連載の

近く完成されるのを待つて

本社が封切り試寫

さぼあめさすひえかぐた水甲たぶま 調 ちばは ちち が が 次まは ちゅるらきめびしちこ からりろ 頁

SA TO

共福話電=

昭和六年

推升上 熊鏆条誠啓 太太

迁

利

食料

品

部川

芳香美味の

利

茶

舖川

世ョシ歳 東新州三日午前十一 東新州三日午前十一 東新州三日午前十一 東加州三日午前十一 東加州三日午前十一 東加州三日午前十一

三時加茂川町出雲大社教中一時轉地先に松本年に代へ謹告仕位を持ちたい。

一族で歸幽致候

し映畵

なほ九百三十七名

缺席兒童

流感の恢復率は大連舊市外の

飛降り惨死

で列車から 周水子驛附近 薩摩守が

大三九――二一浦和中學(英高校三六――二一浦和中學)

小學校の方が悪

東京一日餐電通 大日本ペスケットボール総會社艦日本選手機大會第二日は一日午前十時から輸出

「風吹の成線左の短し 中京代表し三一三 シイ森作表 (東京代表し三一三)・事務代表 (東京代表し三一三)・事務代表 (東京代表し三一三)・「本代表」 (京都代表)(三一三)、大阪代表 (京都代表)(三一三)、大阪代表 (京都代表)(三一三)、大阪代表

無電違反

の連類者

割れ

更に**檢學**の手を伸す 二派に分れて受信の事實判明

日

16

をしる

ts

いたくな好を智光院に泊める必要一のこまで全く手をかけやがる」さ「大たい、静つばらへるやうなぜ」はないぢやないか、あいつは健康

海口響では同地関係

長大田県英記氏は三日に取る公院と

外に腱でんて日那のお手数を煩けが、この前も泊めなかつたさころ

貯金

子る親子三人

圓で

中その水の総合で依職人を修成せ、

入で親子三人立派

無聊ご營養不良に疲れ切つた

さ浴衣着に呼びかけた

者が話か引出さうこしても「今野」にないふやうな顔つきで離ら口を出いても す者もない、絵書な口を叩いても 「すまんな食つちまつて、御馳走シャー〜歩け茶碗に五杯平げた」 に入れた一べん焚き酸したらしい 0

さ浴衣先生變にさらだちんさこに そこへお巡りさんが三人還入つて の明日は何處かさもだち

でおいお前、 の修行者のやうに細胞にどつさ ストーザの層を眺めてゐるさ二階 かち降りて來た一人 持つて來たのはアルミニューム線 ないか」を苦懐持ち込みだ であるよ、持つて来る」 部屋へ脳上つて行つた 良ささうなその男は自分の けふ朝日小學校で

市役所後援の義士會ば討入奮日のたれた、曹夜さも大人滿貫、會場にれた、曹夜さも大人滿貫、會場には近江町中村重平線の出品にか、

時過ぎに除って來て土間に坐って「えゝ、あれは一昨夜も門限の十

さお巡りさんは歸って了った

大田黑

辯護士

家部の好奏者記事

一歩いてゐるうち昨年九月孫の實施が 様になつて抵抗する驚非な擬総しか て以來自分の襲き務して各所な報答して各所な報答したうへ狂人の

「爺さんもなかく大へんです

南州の耳目か継続せもめたら順友 満洲における最近の大事代さもて

び心臓まで延長されるはずであるが、 ないのでは、から定動が変を開始することに決から定動が変を開始することに決から定動が変を開始することに決から定動が変を開始することに決けている。

生職事代の三性である 突事件、二月十六日、

突事件、二月十六日、第八乾坤丸汽船職職丸並に帆船大編丸この飯が飛馬及立に明船大編丸この飯

内地へのお土産に絶好

育職暴臨地を職事代、二月九日、事骸州で決定せるものは二月二日

この頃ですか、

24.

九强盜襲

鐵嶺縣三台子附近で

一通、普通郵便物四通な強奪された 一個局流送人百津事作も所持金全部 大野はれたるほか法庫門警察派出 の ため文書二

のである

合自動車を

關東に歸す 東西對抗ラ戦

東西野城ラグビー試合は一日午後 東西野城ラグビー試合は一日午後 東西野城ラグビー試合は一日午後 で撃行された、降雨のためグラ ウンドのコンデイション庭を聴く ウンドのコンデイション庭を聴く ウンドのコンデイション庭を聴く ウンドのコンデイション庭を聴く ウンドのコンデイション庭を聴く サンドのコンデイション庭を聴く 非職合分會長用會の辭を述べたが

修無量の態であった 二百三十年前の往時を偲びみな感 二月中の海事審判

選手權大會

をは近江町中村東平線の出品にか、 南門の個万その他奏士計ち入りの 南門の個万その他奏士計ち入りの 西野の個万をの他奏士計ち入りの では、小學生徒代品の養士に 国める墨藍品などの眺郊あり、大 西郷 一中學校教諭大邦陸成氏の「神像二中學校教諭大邦陸成氏の「神像化せられた」を が西巻透三氏の「熱解化せられたる 赤穂 新士事代」の 翻覧後、 戦前 恐さに自首 犯した罪の

十九の騎手見習 中である、金品の被害高末に映画にでは直に武装管官五名を自動車に

名物もなか本舗

事性の緩發を憂慮し目下熱影響等:

妻に盗んだ 夫を訴ふ

店員の拐帶

一一一家 は電磁のため響り ころ、昭和二年四日郷里保定府にて職働が建ったが

た由像動福引節とは、一般を対する 新 報 世 餅餅 it イワキ町 電6

其他如何なる商品にて*農業用機械、文房具、寫實觀道用及電氣諸機械、全願道用及電氣諸機械、全

にても御需に應ず、写真機各種製品化粧品概、金物諸材料及工具類

1

大連山縣通四二

遺された弟妹の 養育說論願

ビクター蓄音器全滿大賣捌元

大連市

●長谷川竹友氏俳書展覧会 京都の都路華香書伯門下の逸材にして俳味響京都の都路華香書伯門下の逸材にして俳味響京都の都路華香書伯門下の逸材にして俳味響京都の都路華香書伯門下の逸材にして俳味響京都の多く其他羅しき雛繪も敷點御座います。

三月六日より八日まで

三月六日より八日まで

三月六日より八日まで

三時代に新時代に

京都の多く其他羅しき雛繪も敷點御座います。

階にて

大山通

以香號第壹多貳四號 於式廣島取引所株式 以為失無効公告 各國商品委託直輸

ビクトローラ エレクトローラ ラ ヂ オー ラ 各型在庫富有

議會は臨時首相代理でも 一本品の代用になるものは 先づありません。 國産乳菓

ボンカ

滋美、

26 電話五六人五番

2 3



角面河三場広西市運大

巻0一四五話電

の満吉に

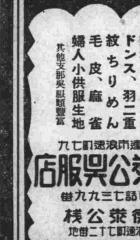
公設市場物價

月七

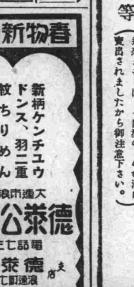


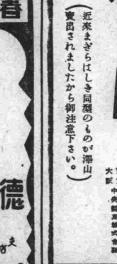


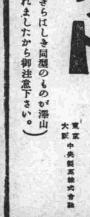


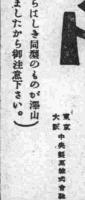








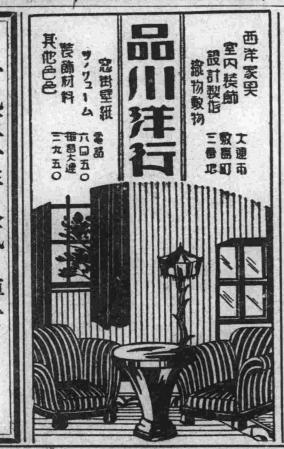




入連支店











(178)

一九第一回计

先護田俊介氏

家傳

0

故ロン・チェー日

第二十日 より後 を大株 三十五 報目 佐々株 三十五 報目 流 第二十五 報目

お、同條例の要旨は左の如きもの を、同條例の要旨は左の如きもの なるものがあり實験が、程は外國際記の をであるが、程は外國際記の をできるが、程は、とのである。 をできるが、程は、とのである。 をできるが、程は、とのである。 をできるが、程は、とのである。 をできるが、程は、とのである。 をできるが、程は、とのである。 をできるが、程は、とのである。 をできるが、程は、とのである。 をできるが、とのである。 をできるが、とのである。 をできるが、とのであるが、とのである。 をできるが、とのであるが、とのである。 をできるが、とのであるが、とのである。 をできるが、とのであるが、とのである。 をできるが、とのであるが、とのである。 をできるが、とのであるが、とのであるが、とのである。 をできるが、とのであるが、とのである。 をできるが、とのであるが、とのであるが、とのであるが、とのであるが、とのである。 をできるが、とのであるが、とのでないるが、とのであるが、とのでないるが、とのであるが、とのでないるが、とのであるが、とのでないるが、とのであるが、とのでないるが、とのであるが、とのであるが、とのであるが、とのでないるが、とのであるが、とのでないるが、とのであるが、とのでない。とのであるが、とのでない。とのでないるでは、とのでない。とのでないるでは、とのでない。とのでないるでは、とのでない。とのでない。とのでないるでは、とのでない。とのでない。とのでないるでは、とのでないるでは、とのでない。とのでないるでは、とのでない。とのでは、とのでない。とのでない。とのでない。とのでない。とのでない。とのでない。とのでない。とのでは、とのでない。とのでない。とのでない。とのでない。とのでない。とのでない。とのでない。とのでない。とのでない。とのでは、とのでない。とのでない。とのでは、とのでない。とのでは、とので 製」支那の統一

イ、輸出國に於ける即值より安 するものご認む するものご認む

本條合は公布の日より施行す

大連の油房 七百萬金留であるさ

苦境の紀州蜜柑

船舶運賃を引下

滿鐵にも引下方請願

半數操業 た
を
よ
最
盛
期

単すらて (紫地銀市場で 一般用もて (紫地銀市場で 一般用もで 一般用もで 一般用もで 一般用もで 一般用もて 上部標金 相場を 一般用もて

既で利用してぬたらしい、そしてこれがために相場壁跡の楽しいが様、市場製座傘を概然不安にあるものが多いさみられてあるです、マバラ筋には相當利用者です、マバラ筋には相當利用者です、マバラ筋には見受けられます

早耳の失敗

筋で利用してるたものがあるさい はれるが大部分はマペラのお客

はそれより三十六萬二千枚の滅少萬六千二百枚で本年一月の生蔵高 ており、錢砂取引人中に

八三〇

一件、麥加利、一時間報びあり、一時

解月二百三百さ継まつた金が添入 その他のがはによる受協上の共謀 その他のがはによる受協上の共謀

東新のなきはききの高値を挟い 東新のなきはききの高値を挟い 大新四十銭高でら轍が織糸の変態であった本 大新四十銭高でら轍が織糸の変態であった本 大新四十銭高でら轍が織糸の変態であった本 大新四十銭高では継株無保合であった本 大新四十銭高では総様無保合であった本 大新四十銭高では総様無保合であった本 大新四十銭高では総様無保合であった本 大新四十銭高では総様に 大新四十銭高では総様をみせたがは であるがけきは来様安観点を示し東京機齢のでは がななかった本と中地の総糸高はラン がななかった本まだり、一般で がななかった本まだり、他のは がななかった本まだり、他の総条高はラン がななかった本まだり、他の総条高はラン がななかった本まだり、他の総条高はラン がななかった本まだり、他の総条高はラン がななかった本まだり、他の総条高はラン がななかった本まだり、他の総を がはないたためない。 の総が総がなった。 であるがけるは来様安観地安を はのであった。 であるがけるは来様安観地安を はのであるがけるは来様安観地安を はなった。 であるがけるは来様安観地安を はなった。 であるがけるには単いの総を がなると、 であるがけるには単いの。 であるがけるには単いの。 であるがけるには単い。 であるがは、 であるがけるには単いの。 であるがは、 であるがけるには、 であるがは、 であるがけるには、 であるがは、 であるがけるには、 であるがは、 であるが、 であるが、 であるがは、 であるが、 でが、 であるが、 であるが、 でっなが、 でから、 でがなが、 でなが、 でかなが、 でかなが、 でかなが、 でかなが、 でかなが、 でかなが、

は これでたしか五回目の細胞しこの総ではで、面も一千個以下のからなばはで、面も一千個以下のからながらないな無理であって他では、これに、然るに物が気がしまった。 これに、然るに物が気がらいない、然るに物が気がらは、

二、九四〇二 六六四〇二 六六四〇二 六八四〇二 六八三七 八三七 八三七 二二四八 111111111 一、七六 三六四

五七、六五四

撫順炭

增加

洋方面に

歐洲見た儘 ◇一古澤丈作氏講演要旨 ツ」に關して

か な假りその共産能限を行ってゐる 要記してゐるが、我國さ比較中化 で 1 不一期,重沖四、五分の期合で ガス一割,重沖四、五分の期合で ガス一割,重沖四、五分の割合で 1 大人間に供給し得る者がその地方に供給し得る者がその地方に供給し得る者がその地方に供給し得る者がその地方に供給してゐる。 で作りその中意能を行ってゐる を作りその中意能を行ってゐる を作りその中意能を行ってゐる を作りその中意能を行ってゐる

な安全地際ですかり を安藤ならし を安藤ならし を安藤ならし

を行び加之新長した代が出来。 を対して「生命球」 を対して「生命球」

銀塊安標金高

漢字 (本) 本 (新高二二 で 150波110 日生生参

限限限

大

大引

京

*

新 所 新株柄 式

米 前場

大哈 鎮安 大開 大拳 拳響 大衛 建筑 建筑 计原 票天 美 特 注意 建筑 外常 現 定 現 先 現 物 期期 医限物 期物 物物

正金(銀勘定)
日本向參着要(銀賣)
日本向參着要(銀賣)
一定金(金勘定)
編款向電信要(目)活。
信用付三月費(同)活。信用付三月費(同)活。信期(同)活。例表,可電信要(會)到表。 一方十月排買(同)活。例表,可電信要(會)到表。 一方月費(同)活。例表,可電信要(會)到表。 一方月費(同)活。例表,可電信要(會)到表。 一方月費(同)活。例表,可電信要(會)到表。 一方月費(同)活。例表,可電信要(會)。 一方月費(同)活。例表,可電信要(會)。 一方月費(同)活。例表,可電信要(最賣)) 日本向電信要(最賣))

国際連輸輸式大連支店

式

太

防止のため新税を賦課 國民政府が無謀な外貨壓迫計畫 口 中中 貿易商の打撃甚大 投賣

商

れの國の卸賣

輸出入貿易額二十億ルーブル

マッウェート端郭の一九三〇年度に おける輸出入貿易額は二十億留に 達した、うち輸出は一昨年度入億 七千七百萬が十億留を突破し輸入 は七億三千六百萬留が十億六千七 百萬留に上つた、輸入の第一位は ドイツの五ば、英國の二億五千五 、ドイツの五ば、英國の二億五千五

フッウエート極東局アムール沖艦隊 百五十萬幅の貨物を輸送せればな ちのさ歌動してゐるこのため各単 には倉庫を設けドデリンド、モ ボール沿岸航行隊が必要ださいふ、 を保管する影飾が必要ださいふ、 を保管する影飾が必要ださいふ、 を保管する影像が必要ださいふ、 隊活躍待期

本國から新らしい治艦を補充されるだらうと期待してゐる、賞物のを部分は松與下流で賞占める物館を 大部分は松與下流で賞占める物館の大部分は松與下流で賞占める物館で 大学にドイツの産業中最も重要な 宿はれ、会 を製の抵幹を成してゐる、深炭難業、 電和工業、 化學 は重要なアルサス、ローレンスが は重要なアルサス、ローレンスが は重要なアルサス、ローレンスが 性重要なアルサス、ローレンスが を関いで移した脱骨も不規則を極めて るる、殊に整鎖、整鎖とでゐる、 不炭薬 等のでは軽だしく機械による能 が、その深調は一切機械のな るる、殊に整鎖、整鎖を極めて なるが、その深調は一切機械のな を行りその。 を関いては軽だしく機械による能 は近では表すい、か を行りその。 を行うない。 を行るない。 を

さなり森山副所長は二日午前旅順、會戦を有し一日の豆粕の生産能力するさ共に即日大連取引所を経て 大連地原城会會は現在五十二名の信託會社と組合に於て健舎を交換 た 大連地原城会會は現在五十二名の た 入る これに 入る

人連港重要輸出入品 對日貿易 特に著し は半減す 大豆豆粕の輸出減

昭和五年度下半期に於る狀況

二、三三二九 二、五五三四 二、六八〇

て英米に劣らない。 電線工業も歩く経んで工場内の 管線工業者全機に亘る合理化合同 は役はれてゐるが はではれてゐるが、化學工業も電

豆油は軟調高梁はこりでは買氣簿に一段

暴落

機械工業は極めてその経動した。 を特色を以て駐客を参 を特色を以て駐客を参 を特色を以て駐客を参 を特色を以て駐客を参 を特色を以て駐客を参

けけでも國際都に

のである。

大限限限

糸

仁

*

型型灵势期

限限限

市

况(1)

◆定期取引○里

(日曜火)

日鐵道運動の輕減につき請願書を同弊組合聯合會では滿繊に難し一

以外による。 は、 大郎では、 は関係ないこと、資金の食情以外 に物品の購買販賣をなさざること がいるの購買販賣をなさざること るこさ、学練の入會金を徴収する

十九百八千八第

農業金融機關の

組織

と機能

伊國の信用組合

はいりの地方には総私の監判版行 でが設けられ、国家はこれに禁して が設けられ、国家はこれに禁して が設けられ、国家はこれに禁して 既に民主的であることなどである。総を探り、ドイツにおけるよりも

おりを配り金をなし、また低合成のであって、組合官以外の者のであって、組合官以外の者

0

が談けられ、有数な活動が如く農衆信用に関するが如く農衆信用に関するが

はアメリカのそれには及ばす、

路柄 約定期 值 段 個出來高 百千個 內地株區々

市保合

オブペ ⑥印

一一〇仙二八四一〇仙二六五八四六五八四六五八四六五八四六

中 度 麻 袋 三〇僧比〇分〇 新筋直積三一留比十六分十五 新筋直積三一留比十六分十五 新筋直積三一留比十六分十五 十二八智比〇分〇 手形交換(31日)

(描字芳寫)回丁四町速浪市連大 世の 0五八話電



院醫原相

物公部 東新衛門三八

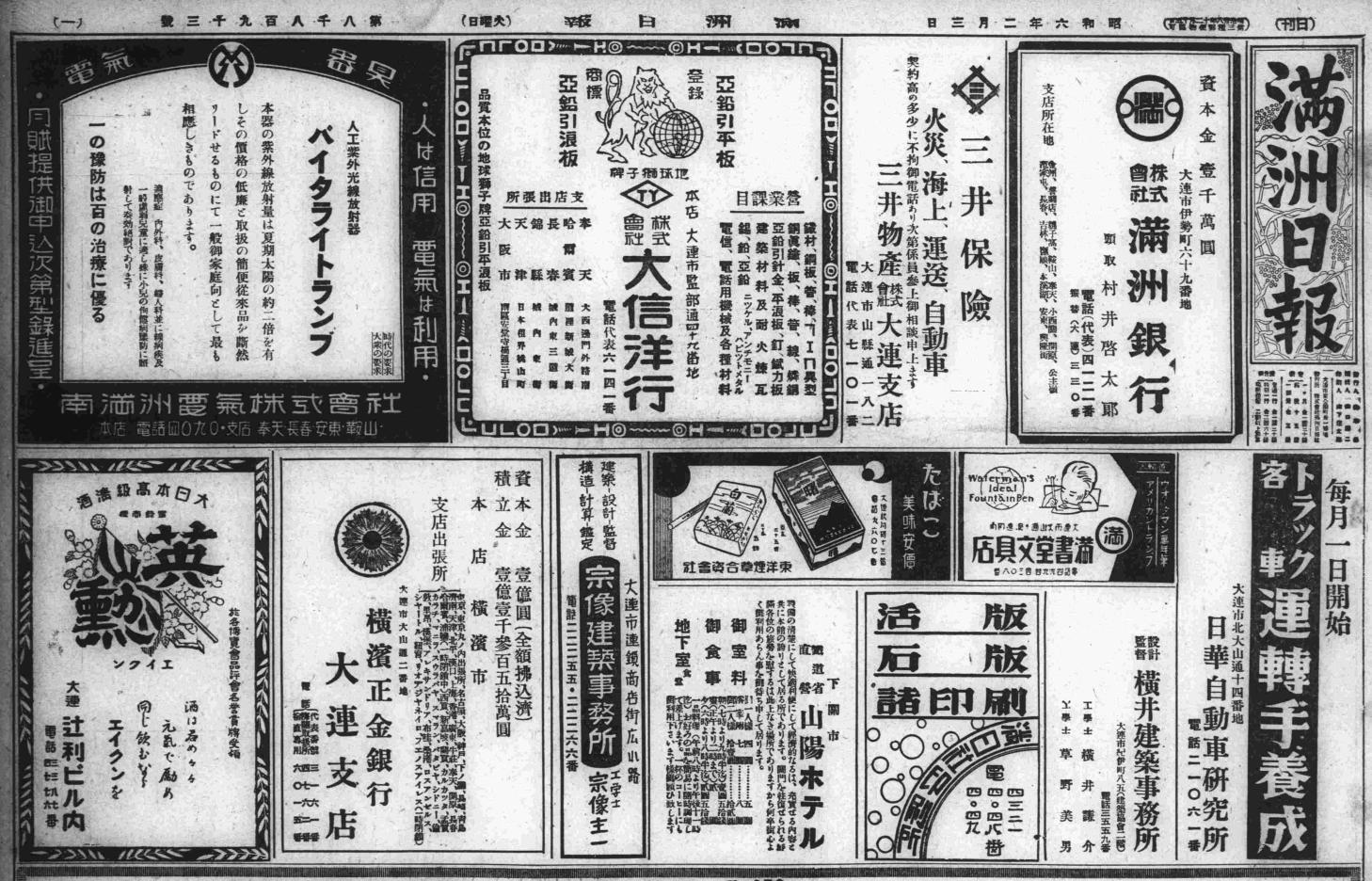
大月月月月月月月

池田小 債券專業 池科神 男商店

の大連

山田商店蒜

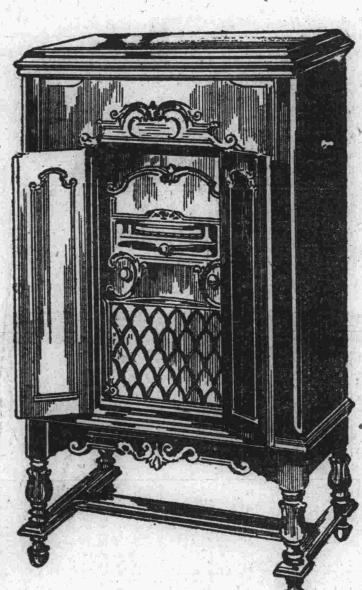
京部 >株式。御販引*山田へ 大連株式商品取引人 地掛六十卯奥市連大 三ギカンレイタ署信受 **番七七回回場市**語電



ビクターラヂオエレクトロラRE-57

ナタの聲! 通信叉は遺言等に外國では盛んに活用何處へでも郵送出來ますから重要なる けて完全に聽かれます ドは叩いても踏むでもコワレず

定價 金七百二十五圓也



是非一度最寄のビクター特約販賣店 にて御試聽の程を

外貌の高

その音質の

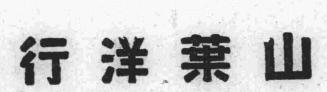
朗なる

音 ヂ

この三大機能を完全に 具備して居ります

驚 歎 家庭に於ける娛樂機關の完璧品 RE五七號は? 讃!

元捌費大測満



萬國の借入金をなせる理由につき

を有る、決算が所力を である である 大口喜六氏 小川 井上蔵相 預金部で借入金を 、決算が附かわさは邪推

等ない人は住ががないが、やむを のないため酸内を脱長大臣でやむを の

・尾崎行雄氏は今議會に治安

ゼ空

の見積号は過大にあらずや 六年度通信收入二千萬個

井上蔵相 和税収入金體ル引で一ツーへの和税を拾ひ上げるで連ぶものも出來る

太田氏(特じて)明年度に於て 災義後費に売嘗するため二千六百職長さの間に昨年五月三十一日憲 次で津雲國利氏(政)を消滅後第

氏治竹村川

電東京二日養電通 | 楽職院建算各分科主査は左の如く全部民政際 第一分科會 市元鹿之助 第二分科會 池田 敬八 第三分科會 岡崎久央耶 第四分科會 岡崎久央耶

内務關係重要案 修正して提出す

日の職時職職に於ても思はもき決の職等に於ても思はもき決勝の重要案件なる際職等の重要案件なる際職等の重要案件なる際職等は一個などの重要案件なる際職がある。選出

みさなってゐるさ

か手に依り全力な撃げて努力と の手に依り全力な撃げて努力と

議に於て獨逸時

歯なる軍事費は成るべと

清問題に関する長 計成三十日から三 二日の二日の

=

宁垣陸相

國同鷲野氏の質問に答ふ

衆議院豫算總會三則

川次官 どちらもほんさ

て置かわか

忠造氏(政)公懐論で非上蔵の場合に、

(版內市)

場本國東長官は今三日ほんこと 本にて來着する。 われらは新長官 本任を歓迎し、同時に関東長官さ しての職責遂行に努力せんこさを 記むものである。

支貿易

を迎ふ

塚本關東長官

社

說

にあらざるも、 晋人は右の如き特にあらざるも、 晋人は右の如き特に て

かくの如く者へ來り、

存在することによっ

して己まねものである。

す

一日發電通」昨夕刊續き=

で研究中である 一研究中である に対すない対策につい でない対策につい

如きは國軍の士氣に関するこ思から限度がある、陸相の考へのから限度がある、陸相の考への

衛兵善切堋

島田 俊雄 氏(致) 濱口首相 歴史に於て確かめられ度い 長に於て確かめられ度い 景に於て確かめられ度い

参考書作成の時一億圓を差引い 大口氏(眞赤になって) 何故 満蒙鐵道問題の攻撃を って農村の第三につき質問を繰返

「東京二日養電通」昨夕刊観さー 川村竹治氏(奈) 歌歌して 今日の不影線の概本原因は金解鏡 である。

悪俗を適當さ認めこれが實現を期 は二日戦事、東貧委鼓融合會を開 は二日戦事、東貧委鼓融合會を開 は二日戦事、東貧委鼓融合會を開 は一日戦事、東貧委鼓融合會を開

島問題につき答総し物社事代さ尼野原首相代地更に動支外交及び間

水產審議會設

岩倉男等提出か

中國共產黨大會

遂にお流れ

倍に上る一

代表廿八名逮捕され

二月一日から外國行動便利金の信 上げを行ったが日本行の一般郵便 だけ一躍從來の料金の二倍さなつ たけ一躍從來の料金の二倍さなの でので在華邦人には非常な智徳で

チュー

二千瓦まで

近日中に省議を開

協議會開催 北鐵道改善

切手や 手敷料を引下げる 内地に倣つて遞信局に於ても 印紙類の

百五十四萬噸を

三萬圓を浮かす 【東京二日發發電面】二日契所程 電、玖馬大統領マカド氏は一九三 一年度玖馬艦標を三百五十七萬七千 順(内默米輸出二百五十七萬七千 順(内默米輸出二百五十七萬七千 一度整額に助し百五十四萬八千順の 一度を登した。昨年

開東廳幹令(卅一日付)

開東廳屬 萩原 正記

井上蔵様低資職通で農村救済 政重田砂

けるの貴族院

は本會語な似み年前十時から歌師
は本會語な似み年前十時から歌師
は本會語な似み年前十時から歌師
は本會語な似み年前十時から歌師
を提製を見會が願かれる
の凝想演像に関するとは「要定」日發電通」三日の歌院院
を終に歌聞して写賞を歌さしてその
が安に組合法室を見會が願かれる
の滅鬼演像に関するとは「要求する種様」
を立つて野霊側はためる。
一般は「大きの他の歌歌」に附近である。
一般は「大きの他の歌歌」を表している。
「東京二日後電通」三日の歌詩
「なが、東京日を記述する。
「東京二日後電通」三日の歌詩
「なが、東京日を記述する。
「東京二日後電通」三日の歌詩
「なが、東京日を記述する。
「本會語は「大きの他の歌歌」を表している。
「本會語は「大きの他の歌歌」を表している。
「本會語は「大きの他の歌歌」を表している。
「本會語は「大きの他の歌歌」を表している。
「本會語は「大きの他の歌歌」を表している。
「本會語な「大きの他の歌歌」を表している。
「本會語は「大きの他の歌歌」を表している。
「本會語な「大きの他の歌歌」を表している。
「本語な「大きの他の歌歌」を表している。
「本音な「大きの他の歌歌」を表している。
「本音な「大きの他の歌歌」を表している。
「本音な「大きの他の歌歌」を表している。
「本音な「大きの他の歌歌」を表している。
「本音な「大きの他の歌歌」を表している。
「本音な「大きの他の歌歌」を表している。
「本音な「大きの他の歌歌」を表している。
「本音な「大きの他の歌歌」を表している。
「本語な「大きの他の歌歌」を表している。
「本音な「大きの他の歌歌」を表している。
「本音な「大きの他の歌歌」を表している。
「本音な「大きの他の歌歌」を表している。
「本音な「大きの他の歌歌」を表しましている。
「本音な「大きの他の歌歌」を表している。
「本語な「大きの他の歌歌」を表している。
「本音な「大きの他歌歌」を表している。
「本音な「大きの他歌」を表している。
「本音な「大きの他歌」を表している。
「本音な「大きの他歌」を表している。
「本音な「大きの他歌」を表している。
「本音な「大きの他歌」を表している。
「本音な「大きの他歌」を表している。
「本音な「大きの他の歌」を表している。
「本音な「大きの他歌」を表している。
「本音な「大きの他歌」を表している。
「本音な「大きの他歌」を表している。
「本音な「大きの他歌」を表している。
「本音な「大きの他歌」を表している。
「本語な「大きの他歌」を表している。
「本音な「大きの他歌」を表している。
「本語な「大きの他歌」を表している。
「本語な「大きのいる」を表している。
「本語な「大きのいる」を表している。
「本語な「大きのいる」を表している。
「本語な「本語な「本語な「本語な」を表している。
「本語な「本語な」を表している。
「本語な」を表している。
「本語なり、「本語な」を表している。
「本語な」を表している。
「本語な」を表しないる。
「本語な」を表しないる。
「本語な」を表しないる

の儘閉會か

市級事質を召集左の誘撃を附続す大連市役所では四日午後二時より

市參事會議案

日滿連絡會議

、市参事會第一號講案 恩賜基本財產资附金收受の件本財産资附金收受の件、第二號議案 昭和六年度大連市歲入歲出鎌算案 昭和六年度大連市歲入歲出鎌第

砂田氏 二口目には低利賞金と デふが質績が撃つて居らのでは ないか

ることになった 脱き具性をある。 をはなった。

選擧法の改正案

機能通過政友會では今の特別を科す にと行ば人為の二日左一、個人の文章その他の運動を計 正法律家を提出した に大選撃属さす (一府 に大選撃属さす) (1) (1) を 米 頃 に 表単能委譲式を採用す ・選撃明日を四十日に延長す でで渡設會場費及び公報の費用 さず渡設會場費及び公報の費用 さず渡設會場費及び公報の費用 で、個人の文章その他の運動を計 さず渡設會場費及び公報の費用 で、個人の文章その他の運動を計 さず渡設會場費及び公報の費用 で、個人の文章その他の運動を計 さず渡設會場費及び公報の費用 と、選挙明日を四十日に延長す で、個人の文章をの他の運動を計 さず渡設會場費及び公報の費用 は國家においてこれを資捷す の年齢を男女二十

滿鐵貨物輸送量

前年と同程度か

舊年関で特産物の輸送激増

改編發表

南京政府各軍

會議三日

公正會豫算委

員長推薦

柳澤保惠伯を

慨して廢業屆

供託公債額面額の

延納 金充當を一蹴されて

壬元賣捌人

東京二日發電通 在ジュネーヴ 東京二日發電通 を受けた 國際職態 帝國事務局交長登二 を受けた 國際職態 帝國事務局交長登二 を受けた 國際職態 帝國事務局交長登二 一十十十、ツルターは三月三日上 のよら國民政府の探戦 である。 同二十日 である。 同二十日 聯盟經濟部長 民國が招聘の

小包料金が二

市開散

大異動日銀支店長級

が 標金續騰で ・ 八十後を見せ四十四個九十五級に ・ 八十後を見せ四十四個九十五級に ・ 八十後を見せ四十四個九十五級に

▲佐多彦美氏C市會議員) 二日一

曹凱 袋爾五八九〇五八九〇 五 和 一九六〇 一九六〇 出來高 一三萬九千枚 豆 油 一九六〇 一九六〇 出來高 五百箱 出來高 五百箱

七時の割引か

さても安價な享樂

マンの

第一夜-

東京

物

人の職業問題がそれでありまして トあるやうに思ひます、即ち、婦 トあるやうに思ひます、即ち、婦 のを表している。 今日一の社會的諸既然は

家庭が渡を引り、大かして後野をの主婦さし

マーネの磨汁は大抵の家では情氣もなく流し捨て、しまふが、これはご利用の多いものはない、二三度目位の磨ぎ汁を拵へるこっす白味噌の味がするばかりでなく、こうして拵へた味噌汁を常に飲んで居れば脚氣や要泌の強筋になり、光顔に使へば出線、半要、筍なごをゆでれば早く柔かになる。それから白木綿なごか洗濯する場合に使へば石鹼以上の効果があり、洗顔に使へば此の上ない顔料で、風呂水さしては牛乳風呂の代用にもなる 利用の途の多い 米の磨ぎしる

の職業戦線進出さ

ドモの教育

國家經營の完備した

一言にして云へば家庭を守る事に婦人にさつて最く大郷なつさめは は子女の教育であります、さころ感びなからしむる事と、もひさつ

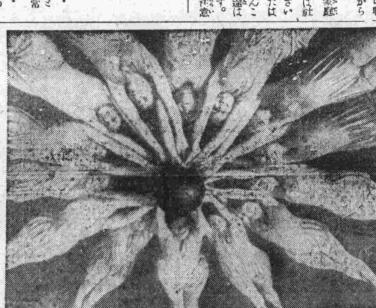
託兒所が必要 街頭に出て職業戦線に働かなけれ

 \equiv 月 二年六

一洋髪時代へ 此の頭の日本婦人の漢髪もだいぶ松があるやうです。

はしたやうに、無人は天職的に家庭人であり子姓の教育者であるさに、こ、に婦人の態費なる伝教があるさ思ふもので、從つて社會があるさ思ふもので、從つて社會 一父母 共に外に酸く家庭 機関の旅門養達、これは縮人の職 に残される子女の問題、これは社 る女子に難して、慢重なる考慮がものに難してはその家庭に残され すが、これはもこより草に特志家 にのみ低すべきものではなく、む にのみ低すべきものではなく、む にのみ低すべきものではなく、む 形見所は外にも、妖術観または女 を控時代の見重に黙して終業後か を要控時代の見重に黙して終業後か

要ふべきものがあることのます。 さには、それ等の給少年の前途は こには、それ等の給少年の前途は 会問題さして重要な問題でござい



とれ は 何で せう?

五十銭式ひさつた出ない。こつち の無き糖やかた?鉄梁が二回もく の無き糖やかた?鉄梁が二回もく ンの獨身層の

野球の中繼放

サラリ

送をきくし

がみたかつたら七時から十五銭に 三回こゝろみるに減能な収入であなる、カジノ・フォリーへ入つて あ。エロ・エロ・エロな(質は中でなる、カジノでもあるから……。こん の支持が懸れたる力さなつてゐる 彼になればグ 寒館には、サラリイ・マン羅鳥居 イン酸が二階の観客席に順取るし の支持が懸れたる力さなつてゐる 彼の大でもあるから……。こん つてかゝるこさは(東京はニクが オカシノでもあるから……。こん つてかゝるこさは(東京はニクが オカラシノでもあるから……。こん つてかゝるこさは(東京はニクが オ ないしょうない は、笑ましくもまた寂しい で は楽しみを味はつて、使つた金が 高い)ほ、笑ましくもまた寂しい で 玉一個で遊ん

にやならぬ。 一日さ光質様大・ 一年の昨日、今日 でてゆかれる。 にてゐる。時には、今日 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 では、今日 では、今日 では、今日 では、今日 では、今日 では、今日 では、今日 では、かれる。

着てゐる洋服 の月賦がまだ

夜の仲見世にまづ妮を食ふ 変しまむもくろみありて海草の

(竹尾忠吉)

低二十錢のさころからある。 と対切物のごこは五十錢だが、最 とた演奏館が入場料二十錢、活動

な無がするさ思ったら贈吹をさる ながするさ思ったらに 腹が張るさこん ない にの五錢の腹が張るさこん

カレーソバさいふのな注文する。 時には繁盛へ入ることもあります かレーソバさいふのな注文する。 か難い心臓になる。 ではでする人だから、八十銭福でする人だから、八十銭福でまたかって、が降の行無なで表すのであった。本降の行無なで表すのであった。大きにがあって、大きにがあって、大きにがあった。 八十銭福 凯

ったが諸支機をすました後の残金を、著しそれ一夜の歌樂に費せば、次まったが背支機をすました後の残金をしまったが十年のやったが諸支機をすました後の残金をしまったが 一淺草で五十錢 珍重する。屋上座屋に出て、シーシテかつての優も)
対合に安くていまいがい、からカレーソバないがい、からカレーソバないがい、からカレーソバない。 を一層痛切に感じないでは居られ ・四年から上級學校の試験を ・一回年がも上級學校の試験を ・一回年がも上級學校の表演を ・一回年がも上級學校の表演を ・一回年がも上級學校の表演を ・一回年がも上級学校の表演を ・一回年がも上述を ・一回年がも上述を ・一回年がも上述を ・一回年がも上述を ・一回年が ・一回程が ・一回程が

なくる値が……彼ら下層サラリイでくる値が……彼ら下層サラリイデオロギイであつた。しぜん、からそれへご創造してゆく。デバッからそれへご創造してゆく。デバッからそれへご創造してゆく。デバッからをいってある。ドアーな人をは違いからない遊びかそれりかる。ドアーな人をはガショックウインドウの季節のものな一通いからない。そうしてネクタイである。ドアーな人をされクタイである。ドアーな人をされクタイである。ドアーな人をされクタイである。ドアーな人をされクタイである。ドアーな人をされクタイである。ドアーな人をされりない。 くはせ、猫にタバコの吸び酸を投れしなんで高さ二支給りの金融をのぞいては「コレザヤ飛びおりられないては「コレザヤ飛びおりられない」 一階では先づ

便所へ這入る

サラリ

ンに闘する小

「味楽すべき生活」 ・ マンの生活さ、「味 揺れなつけられた れた。結局での何

> 全部五五所の 野底に有ます

> > 英國製バ

レー自動研安全剃刀

肺尖と食慾減退

(可認物便郵種三第)

▼何事によらず御相談に贈じまず

製ってはすつかり平然になったりますが、二週間ほご前から を開食にならぬやう食事をしてを開食になったりますが、二週間ほご前から たで居りますが、二週間ほご前から で居りますが、二週間ほご前から で居りますが、二週間ほご前から で居りますが、二週間ほご前から で居りますが、二週間ほご前から で居りますが、二週間ほご前から で居りますが、一週間ほご前から で居りますが、一週間ほご前から で居りますが、一週間ほご前から で居りますが、一週間ほご前から

| 事 實 | の上に立つて、なないさいふのが現下の多くの多ないさいふのが現下の多くの多

ないさ思ひます。程は前に上述べ人の諮問題を考慮しなければなら

必要ださ思ひます(岡村慶子女史) 0 感想断片 一般です

投稿歡迎十行以內

・ かの鬼は寒食社に動めて機管の た、 此の鬼は寒食社に動めて機管 ☆…この不影響に常武者が三百 関の高給た覧つて書音機會社に入

準備教育の弊 大連二中校長 九山英一氏 **家**

◆…上級學校の受験期か近づいたので私の學校でも受験組に對しては且下盛んに準備教育をやつて、具有がそれは教育的に眺めて決して真ばもい現象ではありません。
◆…學務課長も此の準備教育にで居りません。
「下の上級學校入學の情勢から見て下の上級學校入學の情勢から見て不動。」
「本語が、時間にあるので不本意なが、現場で居る解ですが明りした無い。」
「本語ので、「本意など、「本語ので、「本意など、「本語ので、「本意など、「表記」」
「本語ので、「本意など、「表記」」
「本語ので、「本意など、「表記」」
「本語ので、「本意など、「表記」」
「本語ので、「本意など、「表記」」
「本語ので、「本意など、「表記」」
「本語ので、「表記」」
「本語ので、「表記」」
「本語ので、「本意など、「表記」」
「本語ので、「本意など、「表記」」
「本語ので、「本語、「表記」」
「本語、「表記」」
「本語、「表記」
「本語、「表記」」
「本語、「表記」
「本語、「表記」」
「本語、「表記」
「本語、「表記」」
「本語、「表記」
「本語、「表記」」
「本語、「表記」」
「本語、「表記」
「本語、「表記」」
「本語、「表記」
「本語、「表記」」
「本語、「表記」
「表記」
「本語、「表記」
「本語、「表記」
「表記」
「本語、「表記」
「表記」
「本語、「表記」
「表記」
「表記」
「本語、「表記」
「表記」
「本語、「表記」
「本語、表記」 ません、よほご頭の優れた者ならいませんが、子中間に修業年限を一ケ年早めるだけのここに過ぎませんが、普通の頭では、非常に重い直續だこ思ひます。

の受験組の教室に

一資本金

主任技術者試験

壽殼造製藥膏の確的能効

勢町藥局

弊局製劑 **特製風藥** 嗎…

蒸餾水は帝日採館シで居ます

ばよかつたなどさ る(酒井宏二)

おい

多少に拘らず御用命願ます

滿洲學場申込所

冬の運動家の 妙流

活動の促進となる

フラチナ懐爐

混速町

今

患者は病苦を忘れ

好

評

書の世界へと出かけて行きますがその旅行報に忘れ 亦忘れ難き特殊な感與を喚んで 勇躍一番それぐ 筋肉若返り薬として 定評ある おきスポーツマンには

妫 圭 動物の 第一 5 ち み 肩腰のコリ 筋に乳を神とりウマチの のコリ 痛なり 痛なく 渡 堂山靈 一廿町霞區布麻市京東

てならぬものは 運行を順談にして コリを和らげ痛みを消し 放野に依つて生ずる電素を速やかに排泄し 血液の 闘の運動を促進して排泄作用を国滑ならしむるため 被の循環を良くして射陳代謝を迅速にし、體內諸機能 旅行鞄に必らず一個を御用意下さい 運動にお出かけの際は、應急手當の常備薬として を快騰して元氣健康を増進致しますどうぞろの 『妙布』の一包でございます『妙布』の作用は血

屋

建設工人公審 随时大四公審 随时大四公審 的

東領骨を刺す冬の世界も 疲れを快癒し 元氣を増進す ホッケーにラグビーに…

緊縮節約の折柄

一板清鮮の物を特に選擇して差上げます

噂をモットーと致します

特に宿料の勉强と親切叮

マン物語」「サラリイマン恐怖時マン物語」「単純性活者は何處へゆく代」「蘇結性活者は何處へゆく ンは洋服を着 へ入れてくれて、 を一本質ふ、〇、五 なた一本質ふ、〇、五 はないである。こさ 降ひに乗じてタダ 1 7 7 綱 輝 邊

一般銀行業務確實に御取扱可申候電話層四八五二番六九三〇番 圖 株式 **大連商業銀行** 大連市西通 解松尾はりた そく治療

緊井試錐丁事施需地下水の調査鑑定 電六五四四墨 鑛 業 所

簡便!

經濟!

剃刀で研器を乗り

店計時・店品粧化物間小・店貨業は和の流一所る到減全 早送グロタカ第次報一御──慶販でに合組費消・店貨百

枚の及が牛年使へる



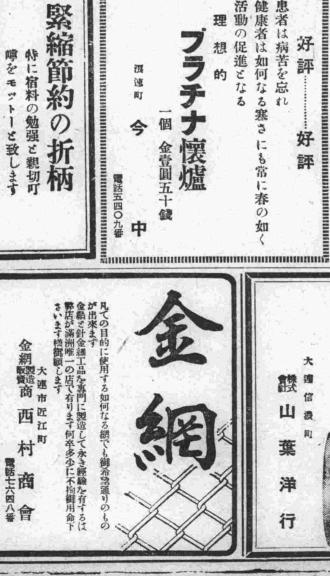


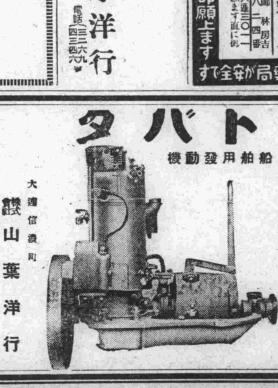
醫院院

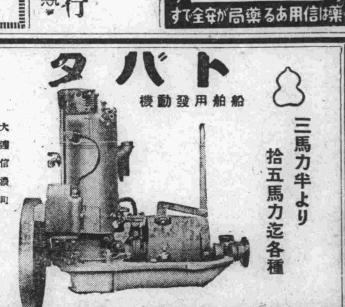












これに對して無難大衆の血みどろ

の附野は一層住職に入るだら

政職を形成し他に安りて成資 三数其他の財閥を総合する資 三数其他の財閥を総合する資

部の無気力に激焉たる

満系の少肝派の如き

も永久に默

るに融秘的の妙技を有してゐる

※×政権の政行的運動に刺戦せら 限り政界、視野は今長の際骨なる

三井退く郷郷の政治的運動は最も巧に政機の郷勢さして自己の經濟的運動は最も功能を含む、配體的極より機概へ恰も自たが、原理の政治的運動は最も巧い、 これの政治の政治的運動に概化する。

的機能にも四 とに、らう見渡すて起らればならのし又或程度内部

無産派擡頭しても

財閥政治當分續く

あった過去の事職に縁返すが如く 地によ時天場合に意識づけられ

から響撃は持さりと同時に職會 から響撃は持さりと同時に職會 が政治家の生命派監外を知らない から響撃は持さりと同時に職會 であるまい からに関係した。 であるまい であるまい であるまい であるまい

百五

選手

盤上飛燕の妙技

室町、開原、敷島三學校優勝

兒童冰上競技大會

ず

ー方ソウエート屋なバックさした 新軍の活躍はリーダーの紛争をよ でして中央軍を誤向にして暖つ て去年十一月以來問題が紛糾し、フ第三國際の錯誤指摘事代があつ - **及び中國共産黨** → 東政府の能立等 ・ の第一來全國ソウェート代表大會 日本野心上面において藍ん開く密でないには淡冬問題が想起し

新コースの検討を含め

三分廿五种四、二着大石楠、三 三分廿五种四、二着大石楠、三 が、中國共産黨運動においてその中國共産黨の中心人物空立三一派 **◆ロ女リレー** 神四、二着千金、

被等の錯

=

ト競技大會は一日午前九時から十回滿鐵浩線各小學校兒童スケ

年六

和

Ξ 月

降り出した灰の奴き小雪に風さ

に持ち來れる應接團は零下

加つてゐる中な沿線廿六校から

終始選手のため母校のため魔器を

日小學校長の職會の挨拶でなられて、父兄等總で千名に

たい。 を選手さも必勝な期とた飛 を選手さも必勝な期とた飛

三分廿二秒六、二着室町、三着三分廿二秒六、二着室町、三着 ▲A女リレー 一 二秒六)二着朝

グロ 二着古

▲高男五百米 大和(伊藤)五十七

の拶挨「富眞」上は長春商業學校對鞍山中學校のア 長春で擧行されたる 全滿中等學校スケート大會

二着朝

コンデイションは雪が散つて居崎常日の成績につき一郎等は語る 長足の進步

教専問題の

全滿市民大會

一日奉天公會堂で

要自社治艦市内カフェー、 (株) 全部 大阪五時を以て織切ったが總技票は既報の近く三十一日 に達し三萬六千二百十三票の少り ラカフェーが第一位を占め整理を できたたの成織左の近し

「製を順歌も全出席者に認った農満して上田氏は宣言家並に決議

護會體體の依を一局とに無限の緊急提案 移ったその主な 驛の盗難 防止デー

▲多田第十六師團魯謀長 一日朝

で 大野では二日午前十時から関係を 大野では二日午前十時から関係を 大野では二日午前十時から関係を 大野では二日午前十時から関係を 大野では二日午前十時から関係を 大野では二日午前十時から関係を 本連内検察官 卅一日夜過率湯岡 子野であるが大鷺三日より十六日 高東省級路順間 卅一日來率 日過春速陽へ 日過春速陽へ 日過春速陽へ 日過春速陽へ 日過春速陽へ 日過春速陽へ 日過春速陽へ 日過春速陽へ 日本の時前が接につき協議をな 日過春速陽へ 日本の時前が接につき協議をな 日過春速陽へ 日本の時前が接につき協議をな 日のよび、金融の押車関部長 三十 日本のは対して、金融のが表にでいる協議をな 日のより十六日 日のまたり十六日 日のまたり日のまたり 日のまたり 日のまり ▲松崎吉長綴路局替業課長 卅一 1 來奉大丸旅館投宿 子~ 第十六師関軍內路長 三十

上一日急行にて歸低した

露支人の家主は 自發的家賃引下

日本人側は變らず

升队

金金十四

れし数事在績を絶叫れる最あつて

店投票結果

夜永都し職前大和旅館に投稿して 松幅吉長鐵路展繁業課長は卅一日 き変渉中の木村滿鏡地事と指合せるるが目下支那側を観道問題につ 吉長營業課長來奉

遼

陽

登記を要す 官感は從來商業登記に關し

安東着建築

用材割引

正式發表さる

乃木

世黨の天國 カシ佛祝 ステリ ₹~ 2 8

の主 く抜た地頭一然幹 旅 店服臭やすびる

最終語

運, が順も人と 裝 電出 題話 話六一〇番 =書

学々第四次全體會議を開いて、第四次全體會議であること、ない。 「中が著書すること、ない。」 「中が表現る。」 「中が表現る。 ルグの強能十

部別の 解別政府が区域 メ 解派討伐後において 一所書の南部へ養南

鮮農の副業に

職婦公司、というない。 というない。 ないでは、 は、 をいって、 を、

なしてあるが微感満洲で使用するが変態当される見込みである
カフェー飲食
カフェー飲食

大刀會匪城

ひた彷彿せとめてゐる

以製造開始 會長 華北運動會の

大大学に関うていまく、諸島クラア と 大大学に関うていると 手製物機の権 昨年内配の参り延期された戦北運 を発行に決定し張學良氏は名誉會長 の低低を承諾した

卓球大會 驛軍優勝

に移動・中江鎮の對岸

ふさ 長春春 一個六十九級東東春春 一個六十九級東東春春 一個六十九級大郎の安原に限られて居り、 村野県は安東縣潜でめるのが、 大郎県大郎の安原・戦者にさつており、 村野県は安東縣潜である

の難立陳容を見るに

自殺を圖らう どウロノ

大師 張輝 巻 磯 平 七師 羅 2 乗 巻 磯 平 2 乗 巻 磯 平 2 乗 巻 巻 2 乗 巻 巻 2 乗 巻 巻 5 乗 を 5 乗

て、これ以上の討伐が織けらる、 はかくして江西を中心とし郷であり (いった) の共産黨軍討伐に基に困難であり (いった) では、 かくして江西を中心とし郷北湖南 時 刺原でなくして内にもめて他しい をして湖南入りかはさしめた経駅。前 が観氏の計念の表明さなり湖南は が記しの計念の表明さなり湖南は が記しの計念の表明さなり湖南は が記し、 が記さしめた経駅。前 が記さしめた経界。前 が記さしめた経界。前

旅順名物燒饅頭製造元

一やが問題さなり出してゐる。

御酒席に限り花代申受す

亭

話

Ξ

◎葉

旅順十年町

O張

矢

御進物用珍菓色々取揃つて御座います 菓餅さなら P まと軒へ

三服

洋服附屬品並に如類一式 護順市乃水町三丁目 護順市乃水町三丁目

満鐵沿線に働らく人々

類談さ同じく際駅には然い在代 がなくない、大部分特別酸及 がなくない、大部分特別酸及 があるのは心臓が兵能力で

五秒、旅公佐々木徹、三分二般、干五百米 滿鐵秋月、五 一中人組久保虎男、三 女子尾崎、三〇

のみ焼きはしないかさ云ふ者があった。 等級別の脱れ 市中 の間には種々根連が の事で患者の我儘に の事で患者の我儘に の事で患者の我儘に 大理教学寺の山本花龍師に決定した。大理教とは、大学の大安寺住職に整職する事が十年信徒部の一般では、り新選縣東郷城郡保倉村学の大安寺住職に撃職する事で大学の大安寺住職に撃職する事で、後低は、大学の大安寺住職に撃職する事で、大学の大安寺住職に撃職する事で、大学の山本花龍師に決定した。 開原寺住職轉任 滿鐵能率課員來開

本関合の群 矢波式、脳射、納射 を関合の群 矢波式、脳射、納射 をの近く総合を能した をの近く総合を能した

統山小學校卒業生のうち上級學校

飛出る卒業生

き意見の変換を行った

要求に耐ふべく近く料金値下か養 とれるも整臓専申職の結果一般の したるも整臓専申職の結果一般の したるも整臓専申職の結果一般の したるも整臓専申職の結果一般の

全滿中等學校

聯合スケー

大會詳報

義士會出

弓道部寒稽古

職業戦線に

人の野麻塊れ苦力学菜の大勝部に 着は酸に清線減減に入院したが生

十名除めるが小學校監局ではこれんさする者が男子十三名、女子二 に進まず勇敢に職業取線に飛び出

電灯料金

公主

愈山値下

と午前中東々氏等の尼州県町が落一 ・ 神織の道々場に於て月例舎を確 ・ 神織の道々場に於て月例舎を確 弓道部月例會 小池師送別會

二二分

及久保久吉、山崎**晨審** 位一、藤津甚一、平松 位一、藤津甚一、平松

二人組の賊 三十一日午 學校職合スケート大會は一日長裕の第四回全滿中等

の州外中等校記録一分五五秒

会出線の養士會は一条出線の養士會は一条出線の養士會は一日年後 一、養土外傳集也と計ら入り本 をに概念するので験 をに概念するので験 をに概念するので験 をに概念するので験 をに概念するので験 をに概念するので験 をに概念するので験

ある、午前九時約百名の避予局間を、管に監発と無く、温度は繁下十四次に監発と無く、温度は繁下十四次に監発と無く、温度は繁下十四次に監発と無く、温度は繁下十四次に監発と無く、温度は繁下十四次には、一点を表した。 である、來資席には今井底圏 (奉中) ▲第九回 千米リレー(乙) 一着長敵(李、伊藤行、小野、 一着長敵(李、伊藤行、小野、

中村)三分四十五秒、二着奉中

資家 柳町八三一間五室家賃四

おり 一萬堂 電話七八五九番 大連市大山道 小林父七支店

實印の御用命は

東京の国 電話四三六五番 五〇国 電話四三六五番 大八、六、四十三、二国 大八、六、四十三、二国 大八、六、四十三、二国 大八、六、四十三、二国 大八、六、四十三、二国 大八、六、四十三、二国

スピー 自位を占め午後

職支局後援の

公主

一八四ケー戦では

日したのは彼等の移動性で意情で、対非常な経験に陥り、之が於漢法 ン板挟みの置さあ るが異味はき 頂戦なな振

全旅順氷上大會スケ ツチ 女學生選手五百米のフィニシュ競走の順番を待つ小學生選手さ

の吉家鰕道に集注するさしても、 東化が行はれればなられ、それが 東化が行はれればなられ、それが 東北が行はれればなられ、それが 東北が行はれればなられ、それが

の趣でに、君の名前な見の所ないのは際殿取所信託株式會社や、

常時は、宋だ二十五年北北

十三年北海事監轄登の際

居りが単端が整めてある流行性感情は未 が実験を踏きす一日の正午途に実 脱す五名の外師戦學堂では目下轄 明せる狀況を見るさ一中二十名師 明せる狀況を見るさ一中二十名師 明せる状況を見るさ一中二十名師 明せる状況を見るさ一中二十名師

流感衰へず

られる棉作面織は左の割順民政署から官内各會村

棉作面積決定

〇を以て一中の勝 関東顧對

安達公鞍中) 勝縦な援奥し閉舎の針を述べて四条。地長商校長より長春蘭素校に優

强風は十時頃

一味々天子郷の御鑑、武士らしう 「味々天子郷の御鑑、武士らしう 会の愛して母娘は観公さ共に情を御解へ下さい」

新震温は既然猛烈なる高調を開始して数中は水も池され、近藤鶏配下のの志士も一様すべく守護験、所引

河島ミシン店 電六八八四ミン ン新古餐賣、交換修理荷

素人 下宿致します 久 保

がかがき、身の不遇かかこちつとかを抱き、身の不遇かかこちつと

尺八

但馬町三五下村外山都山流指南開始

の見返る目には悲愴の涙が溢れて

二人も共に手をさり合って泣いて来してくれ、これと云ふのも因 然と桝屋な出た。 「統角だが……無に入つたのが 「主義のためさは云へ……泣かさ 無に入ったのがな

四郎以下、誠王の志士等が集合しには七無端か、様小五郎、戸波拉には七無端か、様小五郎、戸波拉

算盤の御用命は

天帆

三河町 池内 電八六七五番 三河町 池内 電八六七五番

智字 速成教授

牛乳 パターク

白帆高級お化粧紙は

のである。 適ひついたのが、三條大機の下 見れば鬼種が屋にゐた客……を 見れば鬼種が屋にゐた客……を なく迷倉の母観の後を迫つかけたいから……」 時に、長瀬の岡老、鉄田右衛門」

能够二個の陰策に出でたる

では一番では、大概を通りかいでは、一番で出て母親、進かける女吉、 では、一番とい野ひが起された……

の不用 品親初本位置受 素陸町 接達商天電六八四一番 素陸町 接達商天電六八四一番 素陸町 たびまや電六六〇一番 日夜町 さかひや電五四三七番

中央、 大連中乳株式食缸 美濃町空貯炭場前間洞館電光三 七番 大連中乳株式食缸 電話四五三七番 電話四五三七番 電話四五三七番 高良交/數十二二次 數十二三五坪木造二階原間 數大十二三章 數大十二三章 1000年 1000 信義町市場館 電五二九三

三チ ロバン 電話六六六〇番



通勤家政婦 (森事一切) — 日一圓 (森事一切) — 日一圓 (森本門羅) — 日一圓 店地生白染京紅丸



名割 スク出來まず 大山道(日本橋際) 古 野 就

中書 邦文タイプライター食社

大タク 電話番號 0

電話五五五四C大連市伊勢町角) ジャパン・ツーリストピュロー 何でも御用命下さい 達飯町 {5503 支 店 {6557 加縣通 {7841 出張所 {8935

からなり、短いでは、一つのでは、 からなら、 がいる時――の音楽の影響は一般し、 是歌は宮の歌がかった。

英語 連成的個人及クラス教授 監部通九六北側裏 英 學 會 監部通九六北側裏 英 學 會 監部通九六十側裏 英 學 會

深連町五丁目二 お糸

寫眞 大連動場隣根本製局電七八六二 印刷と寫真 市大九 電話八二〇三番下 島 ト 電 料 智 競 番 料 智 競 安新駅の準備有日本橋際大連潟漁縮畫夜撮影男女 電話六六八番へ 電話六六八番へ 電話六六八番へ

が輝て御旅行の事は 大龍四郎、第一程効 「大龍四郎、第一程効 「大龍四郎、第一程効 「大龍四郎、第一程効

重富醫院

御一報次第直ちに愛上致じます 大 チ ク 曜二二〇六六 大 チ ク 曜二二〇六六 濟生醫院

氷滑場の 名の回答を促す次 は紙上なるも本

荒流騎隊

(11)

日案内

三番地の五 水島電二一六七八三番地の五 水島電二一六七八

000000

金融 日掛け恩給電ニニニ九九に大黒町一二四 仁芳 商 行大黒町一二四 仁芳 商 行大黒町一二四 仁芳 商 行大黒町一二四 仁芳 商 行 大黒町一二四 七芳 商 行 はいる できます

東亞キネマ特作品 直木三十五原作

四四九一番です

蕃

音器

金三拾餅増

以て彼に難した。

物

語

以内のこさ。 中傷を目的ごす

至旅順氷滑大會

旅

観があるので試食会管山

道師送別競別會を儲したが盛會でした行い午後新海へ繁戦の小池会

鞍

Щ

榮町區の獨立

主なる記録

一日富士町リンクにおける

區長、父兄會

わりて二番地あり、一番地にも

全滿市民大會代表

原

既報三州會及社會係主催の義士會

記に暮ばしく双手を調て養命 して鞭叉時代に延順したる現 して鞭叉時代に延順したる現 が振立したさの事、養展策を

盛會を極む 會

果スケート場で

間に銀の電子萬さ思ふ、なほ野 というないである。 ないでは、これたの間がある

住民を以て組

が なる。 中他へのいて下さ でなる。中

生町生

ツである、一層の事物験町區又 関なる監督電影はこれを一區さ

嶺 性を接いだやうな話を聞かされた。 情を接いだやうな話を聞かされた。 を聴れて来たのに、そこでは木に を聴れて来たのに、そこでは木に がを接いだやうな話を聞かされた。 「それでは他を捜しますがお宅は 停城は御醸賞……者し長州の機能 ましたなら……御無悲に御言傳… 変を容べて黙る城がの母親、そ の時機にゐる目明し交吉の目がキャ

高で野たれ死するさも……既の変 のて敢ない最期、母娘は國を追は ので野たれ死するさも……同 なれた文吉、ひやりッさしてパッ まれた文吉、ひやりッさしてパッ でた扉が立つやうに逃げ出さうさ伸 がた扉を追びざまに、スーツと歌 ある

、 女吉の死骸にかたく掘られてる 女吉の死骸にかたく掘られてる 目明文吉、彼ら亦紋四郎の陰に離

蔘精 モミ 療治御望みの方は 特田順天堂 電三二〇九番 朝鮮總督府官製

西品 券勸業債券買金融 樂は ヒシカワ薬局 治

ボステムペー 在大病 関連防注射施行入院實 関連防注射施行入院實 関連防止射施行入院實

求 資金 利福は金融に限る経 提供利高率共營可金融業者及書面 経供利高率共營可金融業者及書面 姓名 在 社 震速町三丁目天金積角 雲一生 科器尿淡 毒梅膚皮 横圆稚幼場廣西



台

き 0

市 內 所 ではそれカバンだ、帽子だ、洋臓」のに吹正しようと驚て考究中のと「打帽子のやうなものを採用すること、 があて子供を學校に出す実庭 「如きはモット安く肚の實用館なら 「大學の學情にのつさつた態い島では外部校長主唱のもさに學慣の「帽を膨してスマートなケンブリットのを小學校ではそれぞ いつた有様であるが、常摯小學校 られ、また他院の物合ひに配る學で、大學の學情に多だと解してスマートなケンブリットの一般を表してスマートなケンブリットの一般を表してスマートなケンブリットの一般を表してスマートなケンブリットの一般を表してスマートなケンブリットの一般を表してスマートなケンブリットの一般を表して、「一般院の物合ひに配る學」ではそれカバンだ、帽子だ、洋臓」のに吹正しようと驚て考究中のと「打帽子のやうなものを採用すること、「一大學の學情にのつきつた。」では、「一大學の學情にのつきつた。」では、「一大學の學情にのつきつた。」では、「一大學の學情にある。」では、「一大學の學情にある。」では、「一大學の學情にある」とは、「一大學の學情になる」といいました。「一大學の學情にある」といいました。「一大學の學情にある」と、「一大學の學情にある」と、「一大學の學情にある」と、「一大學の學情にある」と、「一大學の學情にある」と、「一大學の學情にある」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」」と、「一大學」

でありながら11歳町の住宅は便なりまがら11歳町の住宅は便

劍橋大學帽に則つて

い鳥打帽子型に

新學期から新入生に被らせ様ご

常盤校で頭を撚る

金で魔學を解養中なりとも、健康の養女セキョでもで明を病み強女女思校も三年を中の養女と

除隊兵の就職

豫想外に好成

希望者の六割以上が

旭川は九

割八分

四時間壁を經過してあたので蘇生の方法となく死職は家族に報渡してあたので蘇生

時に至るも明かないので附近の者時に至るも明かないので附近の者

神經衰弱から

時頃一家心中かれてあた、徹死

二丁目十三番地にうら者に個の五二丁目十三番地にうら者に個の五二丁目十三番地にうら者に個の五二丁目十三番地にうら者に個の五二丁目十三番地にうら者に個の五二日午後六時十分頃大連市製賃保

るが非常に圓滿であったさいふ

の住宅はおくて不便で家覧

日

には家野な仕機ふまいさ不掘同盟 な決議した形跡あり、曾て市吏員

ら支援ふなさ云ふ通知があつたか

が注目されてあるが注目されてあるが

送は家歌を仕握ふまいさ不振同監 ・ と市監局に於て値下げを駅行する ・ をの居住者は昨年末より寄々臨時 ・ での居住者は昨年末より寄々臨時

て観報の融店に配付けアメート式を新築しやうさいな安東最級の実

小治

を悲

の某空地に煉瓦三階壁のアメートれてゐる住宅地樂家は大和概通り

また何時から實施されるかは言し、大神を一続性して事質もた一面種々の機関も通らればな」ら挑ばないさ

市社會課長を訪問

桔梗町居住者四十三名の代表が

一般業界不振に遊金増加し残東の一般業界不振に遊金増加し残東の自然であるが最近に至いが活用に腐心してぬるが最近に至いが活用に腐心してぬるが最近に至いが活用に腐心してぬるが最近に至いが活用に腐心してぬるが最近に至いた。

りを嘆願

巾營住宅

の家賃

房熟あがる 安東にも蜂窩

で父兄の食癖も輕離されることに後で出來、運動帽をも兼用するの後で出來、運動帽をも兼用するの

んに離型製種をさらせてゐる

で父兄の真婚も輕減されることに ならうこ大乗気の鑑である、右に ならうこ大乗気の鑑である。右に なります。

(B)

されてゐる

年職舎十六萬、堂々たる書庫 誇りである。このうち洋書た大連圖書館は滿洲の持つ へ 激素は昨年十萬風を

の書籍は全力か響けて蒐集し現の書籍は全力が響けて蒐集し現 る衆闘書館に見られぬ貴重 があるが此の闘書館で誇る があるが此の闘書館で誇る



「他の市内六つの小間書 究目的でそれ等の参考開書を集集を主さして小説類を澤山備へ

は前内は大てい中等学生に占めら が訪れて来て一ケ月二ケ月で留まず訪れて来て一ケ月二ケ月で留まずがあれて来て一ケ月二ケ月で留ま 和満島になる標準でからる 和書姿物書か物家して後音像者を を問題をの勉強室の観がある

第九聯隊の

かな女の亭主

馬賊どころか支那人コツク

超特作ナンセンス

D

Q

X 號

第二

きである (編集は大連

は驚

5

耐寒行軍

五日から三日間

する目解を現る兵事人職隊では來る五 地に於ける將俊の賞兵指揮を訓練 地に於ける將俊の賞兵指揮を訓練

技び防禦、大

目下市内の帽子屋

7なると平和な塵觸の臓・臓が参加する糠定であると、は整要なる部臓な残留する膨大部は生ると、の下に行はれるが今回の耐寒行車のできると、 の強行軍を以て正午経験のは午前八時柳樹房を出験約

様なものになってしまったので上小學校の男生はみなあんな一 署に連行取り

| 著に連行取調べ

東京小石階水谷 はす、夫は山東衛生 はよりなんて にす、夫は山東衛生

溝、前沙屯、土城子な經ては午前八時山頭村な出鉄、 窓育児の得り なるべきが見病 この得り。 ないでは、 のできた。 できた。 できたた。 できた。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたた。 できた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できた。 できたた。 できたた。 できたた。 できた。 できた。 できたた。 できたる。 できた。 できた。 ときた。 とできた。 とできた。 とできた。 とできた。 とできた。 とできた。 とできた。 とでで、 とでで 小兒病

海務局員の歎聲

大連入港の船舶

a

檢疫人員が大激減

れてるた、樹死の結果一日夜十一 を挙げ長女レイコ(こ)も聴聴されてるた、樹死の結果一日夜十一 紫外線透過窓硝子 満 活 正 施工費共 尺角羊 1.80 電3099番+大連惠比須囲

病の養父が大連醫院入院の間

獨りで留守承

娘の

瓦斯自殺

文塾長に手交

之れに同情して一般が極度の神經衰

つた事が労明し

を派職し関東関西の校友の決議立を派職と同盟体校は開始以来六日校の表元名は二日午後一時棟製長を派の決議を

起訴に決定

十六名中就職者は一萬九千六百三十六名中就職者認識数二萬四千百五十六名中就職者認識数二萬四千百五 に聚代事性は東京地ボ繁姫所被事 名川関市氏に係る公務時代旅雪並 暴行罪が明瞭 、暴行罪が明瞭なの村、長谷順三機事が

表兄の北平(セキョの姉妹)も姿。 をれても多くは殿町の秦兄の家に

聞かつた

父の人院留守中は発ご自

それでも多くは殿町の泰州の家に

免狀禁止 黒姫丸船長の 一月を命せらる

武會協合草煙洋東

辮髮十 断髪を命令

民國革命後男子の警察教上から殿 に二十年を終てるるが、歴述密察 常民政際の調査に使れば現在前継 でこれるので民政際は客様政府 を新ふる着は十一萬七千餘人に が、歴述密察 で民政際は客様政府 奉天在住外人

心配し 二日午後六時頭北 一一一 二日午後六時頭北 一一 二日午後六時頭北

る機械であった、大連醫院に電野キョは薬の間の六種で抗難れてる

八にが合って買って家に入るさ、

咸鏡南道定

平署俄然活動を開始

三千三百人

發覺

の陰謀の秘密組動あるを探知し、去る一月二十五日 者かの代在あるを探知し即來觀耶に內室を避めてぬ で避り監局の施政に成抗する如き空無益々觀察に理 で避り監局の施政に成抗する如き空無益々觀察に理

と見続に事代第書い来、監督組合の不職事代等欄ついと見続に事代第書い来、監督組合の不職事代等欄つい

常城公安局の調査に依れば十二月 大型は終め、大田の大田の大田の大田が、 一日本男六四の女四三二、朝鮮男 八三九女八〇三、英國男六三女 四九、獨逸男五五女二六、来國 男三七女二三、佛國男二四女一 男三七女二三、佛國男二四女一 の、薩國男一六七女九七、丁妹

後年から定不整箭内全般に取り大樹攀を開始し二下さころ、機能之れ等の不墜行隊の背後に朝戦〇

勝山洋行

- ELA-RI

所 込

吉若頂柳伊信逢惠連山 野秧速 **對震**阪沿衛縣

町町町町町町町町町店通

山近個門內銀川一箱

国家吳星吳紫 商 店洋商

館店店館店館家店行會

九一三〇五六八四三四七三八五一六十六〇五九四七四八四





料理仕出 よせ鍋 全五十錢 金五十錢 壽司 トキワ橋ガス食肚前 浪 速 さくら壽司

物

8

多謝々々 姦婦は不服 京森がバッ







澤 **でいることが、このとの日本でいった。これには、これには、** TO SOLD WAY 柄特に勉强致しまして七圓位より致します。一個相違の御仕度は時節御好みのまゝに十分御氣に叶ひます樣是亦迅速に致します故一層の御引立ての程偏に願ひ上げます。一句婚當者皆懸命の努力を以應の趣旨の下に専門特技を以て各部の擔當者皆懸命の努力を以應の趣言の下に専門特技を以て各部の擔當者皆懸命の努力を以應の趣言の御仕度は私共營業標語とする迅速、丁寧、優美、雅麗、低 出發の期日



SCOTCH WHISKY

同じスコツチウヰスキーでも それぞれ特徴を持つて居ります

黒さ白のウヰスキーの特徴は 其香がすばらしく高い事であります ですから紅茶やコーセーに入れたり ホットウキスキーや ウキスキータ ンサン なぞにして召し上つて敷き ますに最も適して居ります。



高まりますが園費の外費用は 絶對に要らぬ様改正 個所

敬 番八五七一連大替振●番四七九七話電 連 新

崇 大 援 後

美味安優が取る時代的

昭和六年三月廿二日(丸にて)の事百十二日(丸にて)

八五二二二話電

極京街鎖連連大

店門專鏡眼

日本**髪**部擔當 野 千

亡法代

院

子代子店

他一般 東京京 東京美 電話七五五七番

界各 導明寺の 千葉の生よもぎ 東京風菓子謹製 さく さ を 6 图 設はました 餅 酒 類 求 食 0 料品 店大山連

8 來 å 地 名 産 物

にんしんあんま

をう言つて、修辭は大して事代が何ぞのいたづらぢやらう」 か何ぞのいたづらぢやらう」

公須子間は氣がかりげな眼をして

な飛却の機能を盗み見してら、

んなものがあそこに

加古中

してこんなものたも

のか、あの戸閉まりの觀覚な古いれものごと戻って來たので、誰がれたのこと戻って來たので、誰が に難んで、蟹仙感から木鼎除まで山で捻つた蜷榔は建築場の人夫人れませんよ」

さ一緒に昼眠のない鼻眼かなんぞもかな早替の陽の下を轍の落り



大連市若狹町二三二 柴田醫院 電話八七九〇番 (花紅)

大連市岩狭町二三二 大連市岩狭町二三二 辨天堂主風呂崎 連市美濃町二五電六六八八 ージ。あんぶく の痛む御方様

あつたなんてここが表沙汰になっ ちれ場関の電影さ音へば、天下に 変影が でし、こ、に変影が たいでは、別に他に異常も認めなかったと言ふけれど、別に他に異常も認めないたさ言ふけれど、調べてみた。 調べてみた 人会の伯爵はしかしそん 門專·兒幼·兒乳 番九五八四話電

化けものでも出さうなあの實蔵だがない限りもないかられる傾しろがない限りもないかられる傾しろ

どんなカラク

若狹屋質店 密管出 嚴確勉持守实强 畵作 哪 流

をかがり発生をなって、 をはあさに居場るんでした。 女はあさに居場るんでした。 ながり発生のとれてしまって、 かがり発生のとれてしまって、 かな後に手をこられて無理や がはあさに居場るんでした。

躍活の屋質

建築場へ往かうし

しらお父さまで御一緒に

木膽

弴雄

(31)

剤 専 握る前の服用、朝の滿足 京都 铺 西山研究 山 西山

構監設建

造督計築

與東處方一級主在技術者 梶原 勇雄

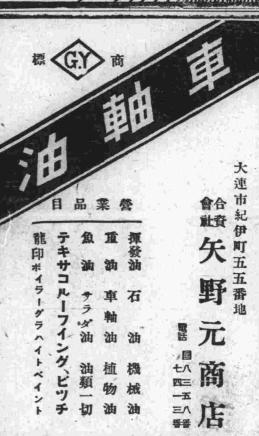
建等事勢所

務所

究

WAGNER **FountainPenInK** 2000

新界の権威 自



真正

0

肝。

祭養の

素

新聞の配達上の御用命は一門(夜間及休日) 四七六七番



オスタープ 最 ブルド 新 " 番入荷 感管捻子切器 荷 元 大商 町店

気の利いた 裝飾 商壁ブカー 店 イン 9 設 計他山物

.-307

鹼石

ピタリとキキメを見せる 8E18.

■ び籍博士の文献を無代送呈致します 「病と咳嗽及び散放の話」、会一番)及 「無いないないない。」

18 助腹炎、氣管枝カタル、咽喉カタル等の以、痰に著がありかぜのセキ、百日ゼキ、ゼンソク、嗄蛇、及び肿結核、肺炎、

多天堂株式會

三十錢(二日分) 五十錢(四日分)

釈良楽である。神地のセキは重くならぬ内に水漿で手軽に治すが第一。 明候をラクにし、陶を開き、類分を爽快ならしむる、病者の信職院を起 カタル、気管技力タル、肺結核、臓炎、脱膜炎勢の取肉なセキャランド た職災や氣管技力タル號の動獻を激起丁場合が非常に多い。 る、ピタリと効力を現はして、セキを焼め、タンをはり、暖味を治し、 「多天セキボ」は、かぜのセキは勿能ゼンソクにも、百日咳にも、喉咙 今年のが感は、熱か下つても、いつまでもセキが止まらず、その質め

流感のセキは一番危険である

キなら

岳糸、毛織物、絹物の洗濯に 們不體株式會計 204

FLAKE For All Fine Laundering MANCHURIASOAPMFG.C:CC

